

2026年度（社）日本糖尿病教育・看護学会

第35回 糖尿病重症化予防（フットケア）研修 開催要項

（社）日本糖尿病教育・看護学会

2008年4月に糖尿病合併症管理料が診療報酬として認められて以降、当学会では、糖尿病重症化予防（フットケア）研修として、フットケアを実施できる看護師の育成を目的に研修会を開催してきました。2020年以降はCOVID-19の影響により様々な制限がありましたが、学会として安全性と研修の質を担保する責務を踏まえ、2021年より研修方法を工夫しながら継続的に実施しています。2026年度は、糖尿病患者へのフットケアの意義を理解し、評価方法および技術の習得につながる学びを重視し、グループワーク演習およびフットケア技術演習を集合研修としたハイブリッド形式で開催いたします。

【目的】 糖尿病患者へのフットケアの意義を理解し、評価方法と技術を身につける

【方法】 ZoomによるWeb研修（1日目）と集合研修（2日目・3日目）のハイブリッド研修
1日目のみWeb研修で同時開催とし、集合研修は全国5会場で開催します。
研修内容は同じプログラムとなっております。

【日程】

1日目：講義（Web研修） 2026年6月14日（日） 9:00～17:30

2日目・3日目：集合研修（事例検討・演習） 全国5会場

・長野会場 [研修推進委員会担当]

2026年6月27日（土）28日（日） 佐久平交流センター 情報研修室・視聴覚室

・福岡会場 [研修推進委員会担当]

2026年6月27日（土）28日（日） リファレンス駅東ビル貸会議室 Y-1 会議室

・埼玉会場 [ネットワーク委員会 関東ブロック担当]

2026年6月27日（土）28日（日） 埼玉看護協会研修センター

・大阪会場 [ネットワーク委員会 近畿ブロック担当]

2026年6月27日（土）28日（日） エブリグランデ新大阪 貸会議室

・愛媛会場 [ネットワーク委員会 四国ブロック担当]

2026年6月20日（土）21日（日） 愛媛大学医学部附属病院 多目的棟2階

※開始・終了時間については、受講決定後にお知らせいたします。

【受講要件】 以下の条件のすべてを満たしていること。

1. 糖尿病足病変患者の看護に従事した経験を5年以上有し、研修修了後、その業務に携わる予定の看護師である。
2. 糖尿病合併症管理料が算定できる施設基準を満たしている、または糖尿病重症化予防（フットケア）研修を修了した看護師がいれば施設基準を満たす予定である。

3. 過去に糖尿病合併症管理料の算定要件に関わるフットケア研修を受講していない。
4. 所属長（理事長または院長、看護部長以上の役職者）からの推薦書がある。
5. 3日間（16時間）のプログラムすべてに参加できる。
6. Web 研修受講中は、安定した通信環境下で常にカメラをオンにし、顔出しで参加できる（参加者1名あたり、**カメラ付きパソコン**1台で参加）。
7. 資料を事前にダウンロードし入手できる。
8. 演習に必要な物品が準備できる（物品詳細は最終ページに記載）。

【参加費】

会員：42,000 円、 非会員：47,000 円

【募集期間】

会 員：2026年3月9日（月）正午～2026年4月10日（金）正午

非会員：2026年3月16日（月）正午～2026年4月10日（金）正午

【定員および受講者の決定】（先着順）

長野会場	32名
福岡会場	32名
埼玉会場	20名
大阪会場	20名
愛媛会場	20名

1. **申込みは1名につき1会場**とします。複数の会場への申込みはできません。
2. 定員を超える応募があった場合は先着順とします。なお、学会員および糖尿病療養指導士の有資格者を優先します。また、**申込みは1施設につき1名まで**とします。あらかじめご了承ください。
3. キャンセルが生じた場合に限り、キャンセル待ちの方から順次、受講決定とします。ご了承の上、ご応募ください。

【修了証】

研修会終了後、事務局より、研修の全プログラムを修了した参加者に修了証を発行いたします。

なお、遅刻・早退があった場合は、修了証を発行できないことがありますので、ご了承ください。

【申し込み手続き】

1. 日本糖尿病教育・看護学会ホームページから第35回 糖尿病重症化予防（フットケア）研修（ハイブリッド開催）（<https://jaden1996.com/meeting/workshop/>）からお申し込みください。
2. オンライン登録に際し、あらかじめ上記アドレスよりダウンロードし作成した**推薦書と看護師免許番号**をご用意ください。
3. オンライン参加登録ボタンをクリックし、下記の SOLT I オンライン参加登録システムにログインしてください。

<https://service.gakkai.ne.jp/society-member/auth/apply/JADEN>

会員は、既に発行されている会員 ID およびパスワードでログインし、画面の指示に従って参加

登録を行ってください。非会員は、連絡先情報の登録後、続けて参加登録を行ってください。

4. オンライン登録完了後、委員会にて受講者を決定します。受講決定通知は **4月23日(木)まで** に配信予定です。キャンセル待ちの方は、**4月30日(木)** までに事務局から受講決定通知が届かない場合、受講不可となりますのでご了承ください。
5. 受講決定通知後、参加登録システムより**クレジット決済にて参加費を納付してください**。
参加費の納付は **5月7日(木)まで** にお手続きください。
6. 研修当日の Zoom ミーティング ID 及びパスコードは、**6月8日(月)まで** に別途メールにてお送りします (**ご登録のメールアドレスをご確認ください**) 。

【注意事項】

1. やむを得ない理由で研修に参加できなくなった場合は、**4月27日(月)正午まで** に学会事務局へ事前にご連絡ください。**それ以降はいかなる場合においても返金いたしません**。
2. 領収書は、システムより決済完了後に発行可能です。参加登録システムの「文書発行」よりお手続きください。
3. お預かりした個人情報、本研修会に関するご案内のみに使用します。
4. スマートフォンおよびタブレット端末からの参加は、原則できません。
5. Zoom アプリのインストールが必要です。アプリは最新のものに更新してください。通信環境が安定せず、すべてのプログラムに参加できない場合は、修了証が発行できませんので、ご了承ください。
6. 本研修内容の**録音および録画は禁止**しております。
7. 1日目は Web 研修の修了認定にあたり、Zoom での視聴履歴データおよび顔出し確認によって出欠確認をいたします。カメラをオンにし、常に顔出し、ネーム表示は指示に従って表示のうえご参加ください。
8. 昼食は各自でご用意いただき、昼休憩時にお召し上がりください。
9. 2日目のフットケア技術演習では、参加者同士でペアを組み、爪切りの実践を行います。演習に必要なため、必ず足の爪を切らずに伸ばした状態でご参加ください。なお、爪が短い

場合は演習を行うことができず、修了証を発行できませんのでご了承ください。

【重要】この長さを目安に、足の爪を伸ばした状態でご参加ください。➡



【問い合わせ先】

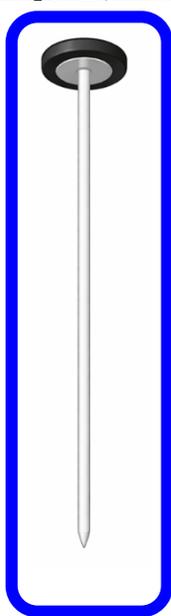
ご不明な点は、下記受付事務局まで FAX または、E-mail でお問い合わせ下さい。

(お問い合わせ内容によっては、お返事お時間をいただく場合がございますので、ご了承ください)

* 研修に関するお問い合わせは「日本糖尿病教育・看護学会事務局 研修会受付窓口」にお願いいたします。

実技演習で必要な物品	同 研修会受付窓口
① テキスト『日本糖尿病看護学』(著者: 日本糖尿病教育・看護学会編) 東京都豊島区東池袋2丁目39-2-401 (株)ガリレオ 学会業務情報化センター (演習では5.07のみ使用) FAX: 03-5981-9852 Email: g015jaden-kenshu@ml.gakkai.ne.jp 『ラビナー式』を推奨	

ケア技術 第4版』



(ラビナー式) (バギンスキー式)



⑤ 爪用ゾンデ (曲)



先端拡大図
(曲)



⑥ ニッパー (先端が直のタイプ推奨)



(直刃○) (曲刃△)



⑦ 爪やすり ⑧ レデューサー



⑨ コーンカッター (施設にある場合はご持参ください。新たな購入は不要です)



- ⑩ フットケア記録用紙（資料よりダウンロード）、⑪ アクションプラン用紙（資料よりダウンロード）
- ⑫ マスク、グローブ、ビニールエプロン、ゴーグルまたはフェイスシールド、
新聞紙またはレジャーシート（床に敷く）、フットシート（足の下に敷くシート）、
ゴミ捨て用ビニール袋（ゴミは各自でお持ち帰りください）、ウェットティッシュ（足浴は省くため、
足を清拭できるもの）、アルコール綿（4～5枚）、竹串（1本）、霧吹きまたはアトマイザー